

## 地域便利

### 後川内中学校 宿泊農業 体験学習

去る、平成19年5月10～11日に高原町後川内にて後川内中学校宿泊農業体験学習が実施されました。これは、後川内中学校1年生の生徒がいくつかのグループに分かれ地元の農畜産業を営む受入農家へ泊二日で農作業を体験し学習することを目的に毎年、実施されています。

11日の最終日には生徒全員が集まり、今年も受入農家として参加した地元和牛肥育農家の西田正利さんが協力し、「宮崎牛の生産から牛肉になるまで」について分かり易く説明され、「命の恵みの大切さ」と「いただきます」の喜びを学び、生徒達にとって貴重な体験になったようです。また、お昼には、より良き宮崎牛対策協議会協賛により宮崎牛の焼き肉を堪能しました。



5月11日は、JA宮崎経済連の方たちから、どのようにしてお肉がつけられるかについて話していただきました。牛や豚、鶏など育てている人たちの苦勞、それを食肉用に加工する人たちのことについても、今回の体験学習で学ぶことができました。毎日「いただきます」の気持ちを持ち続けたいと思います。ありがとうございました。



おいしいお肉、ありがとうございました！これからも、感謝して食べていきます。



## 地域便利

### 都城西中学校 肉用牛 飼養管理体験

7月5～6日に、都城市立西中学校2年生が、地元和牛繁殖経営「久留牧場」にて肉用牛飼養管理体験を行いました。

この体験は、職場体験学習の一貫として行われ、8名の男子生徒が希望しました。8名の生徒は、全員サラリーマンの子供たちですが、「動物が好き」、「牛の世話がしたい」などの理由からこの体験を選んだそうです。

ちなみに、2年生の約190名で、約20業種の職場体験の希望があり、肉用牛飼養管理体験を希望した生徒は、多い部類に入るそうです。

子供たちからは、「牛を身近に見て感動した」「命の大切さ感じた」「作業は大変だけど楽しかった」などの感想をいただきました。

この体験をとおして、久留さんからの「農業は、色々な学問を実践できる場所」というお話しや「飼料給与やボロ出し作業体験」により、農業・畜産の魅力や地域での畜産の役割を教えていただきました。

\*宮崎牛のバーベキューをご馳走になり、子供たちも元気に楽しく作業に励みました。

#### 牧場での飼養管理体験



農業の喜びを教わった



エサの種類と量に驚き！



大変だけどやりがいがあった

#### 希望理由

将来の夢	農業
自己PR	僕の長所は明るい所で笑みがこぼれないです。機械を使うのが好きです。家には鶏を飼っていて牛にも興味があったのでこの職業を選びました。
職場体験学習での私の目標	自分から仕事を見つけ少しでも役に立てるようにがんばる。仕事の楽しさと大変さを知る。
将来の夢	畜産業
自己PR	ほくは人とやさしく接することが出来ます。ほくは、動物が好きで、動物と小れあえるだけで楽しいし、祖母が牛を10頭ほど飼って、手伝いをしています。
職場体験学習での私の目標	どんなことを頼まれても最後までやりとおして、職場の人たちに、来てもらってよかったと思わせるようにする。

#### 7月郡市和牛共進会(JA都城)見学



体型の違いを学べた